

目 標 達 成 計 画

事業所名 やすらぎ苑利府

作成日 平成21年11月10日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域のとのつきあいにおいて、地域の一員として日常的に交流しようと努力しているが、まだまだ、一般的に知られていない現状である。	地域の社会資源として、活用していただけるよう働きかけていきたい。	1. 見学・説明会など開き、苑の生活を知ってもらう 2. 苑の行事に招き、交流をはかる 3. 認知症に関する話や相談を受け、認知症を広める	1年かけて地道に取り組んでいきます
2	4	運営推進会議では、そこでの話し合いや意見をサービス向上に活かしていく努力をしているが、なかなかサービス向上に結びつかない現状である。	会議の参加メンバーを何人か増やし、活発な話し合いや、情報交換が出来る場作りをすることで、サービス向上につながるよう掘り下げていきたい	1. 役場や地域包括支援センターより、参加してもらう 2. さらに地域の方への参加の働きかけ 3. 事前に議題を知らせ、意見が出しやすい雰囲気作りをする	1年かけて地道に取り組んでいきます
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援に取り組んでいる。が、現状、家族とは段階的に話し合い後の確認にとどまり、書面で、確認を行っていない	段階的な話し合いの度、意志確認書をもとに、共有し、家族・医師・苑と協力して、おだやかな終末を迎えられるよう支援していきたい	1. 段階的な確認書の作成 2. 家族と段階的に話し合い年初で確認 3. 必要時、家族と医師が十分に話し合え、苑も交えて、混乱・行き違いが無いよう取り組んでいく	すでに書面の作成に取りかかっている。半年かけて支援体制改善を目指したい
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。